

一般質問

町民の声を代表して 11人が質問

議会には、議員が、町長や教育長に対し、町の仕事の状況や、将来の方針などを質問する一般質問があります。
今回の議会では、11人の議員が、皆さんの声を代表して質問をしました。

一般質問

安全確保が最優先!!



大西 則宏

新学校通学安全対策は！

問 通学時に児童生徒の安全を確保するために

は、歩道、グリーンゾーン、ソフトボール等の設置や通学時間帯の交通制限等が大前提である。それらの進捗よく状況、開校時点での目標達成の見込みはどうか。

また、開校後に持ち越すことが想定される課題は何か。開校までには完成しなくても、一日でも早く取りかかれ、それだけ児童生徒に対するリスクは軽減される。先送りすることなく早急な事業着手が最優先である。

答 能勢町管理道路について、15カ所の対策が求められており、開校までに5カ所の対応を予定している。町道平野線整備事業においては、開校までに物産センター搬入口までの歩車道整備、バイパスの歩道部分の整備が完了する予定である。

課題としては、府道能勢猪名川線歩道整備事業において用地買収のための境界確定に時間を要し、整備工事の予定にめどが立たない状況で、現道対策の検討が必要であることは認識している。

町道平野線においても現道対策が必要なおから、路面標示等実施できる部分については、本年度内に可能な限り事業着手したい。



美谷 芳昭

町民に夢と希望を与える施策の実現に向けて

山口町長の今期最後の予算編成にあたり、子どもから高齢者の方々まで夢と希望を与える施策の実現に向けて、次の提言をした。

次に、固定資産税の減免や、出産・入学祝い金また、給食費の無償化等は、財源確保や費用対効果を検証し、総合戦略の中で具体化する。

児童公園の整備は、平成31年度までに東・西各一カ所を整備する目標である。

子どものインフルエンザ予防接種の補助は困難だが、医療費無償の年齢拡大については、他市町村の状況を踏まえ検討したい。

問 若者や子育て世代の施策として、若者の就労の場の確保のための企業誘致、若者が家屋を増築した場合の固定資産税減免制度の創設、出産入学祝い金の創設、また小中学生の給食費の無償化、乳幼児や児童生徒のインフルエンザ予防接種時の補助金の創設、医療費無償制度を現行15歳から18歳まで延長、町内に児童公園新設等の対策をし、若者を増加させるべきであるが、見解は。

答 若者の就労の場の確保は、重要な施策であると認識しており、今後誘致に向けた優遇策を検討する。

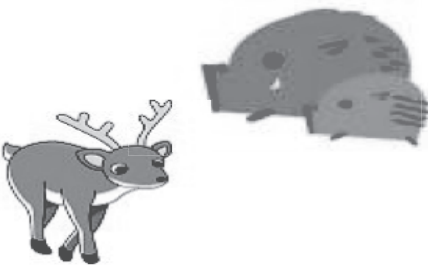
問 高齢者の施策として、敬老会の参加人数が減少傾向にあるので、現行の「ふれあいフェスタ」と切り離し、「高齢者お楽しみフェスティバル」と合体させて開催してはどうか。

答 今後は、敬老会や高齢者お楽しみフェスティバルのあり方について、検討、協議を重ね、多くの

高齢者の方々に楽しんでいただけるイベントを構築したい。

問 農業従事者の悲願である有害鳥獣対策として、早期に猪・鹿の解体処理場と焼却処理場を整備すべきであるが、見解は。

答 解体処理場建設及び食材の有効活用については、直ちに解決は困難だが、国・府の補助金や処分場用地の確保等条件が整えば是非取り組みたい。



一般質問



福中 満

一、6次産業化支援について 二、新学校のアフタースクールについて

6次産業化支援について

問 本町の豊かな農産物を活用した加工品の製造・販売（6次産業）の振興育成は重要な課題だが、町行政としての認識と今後の支援対策はどうか。

答 地域資源を活用した新たな産業を創出する6次産業支援事業については生産・加工・販売を一貫して実施することは大きな課題である。

能勢町農産物加工連絡協議会は、平成12年5月に能勢町観光物産センターの開業を機に、町内の複数の加工団体により



物産センターに並ぶ能勢オリジナル

共同で設立された。現在6つの団体が地域の農産物を利用した加工品を製造されている。今後の課題としては、調理設備の更新が必要になっていく。また現在製造所は歌垣地区にあるが、他の場所での新たな製造施設についても協議していきたい。さらに後継者の育成も今後の大きな課題である。

本年度より、新規性・独創性のあるビジネスプランを有する農業者や企業を発掘するとともに、地域の新たなビジネスへの支援事業を実施していきたい。

新学校のアフタースクールについて

問 新学校の特筆すべき取組みの一つとしてアフタースクールがある。その目的や内容はどのようなものか。

答 放課後や長期休業中



完成間近のささゆり学園

に、子どもたちが自分でやりたい活動を選び自己実現する場とする。また異学年を含む友達と一緒に活動に取組み、地域の方々との出会いや活動を通して、地域とのつながりを理解できる人になってほしい。

具体的内容としては一輪車・和太鼓・ものづくり・浄瑠璃など、地域性を活かした内容も予定している。

学習面では学習支援員を配置し、小学生対象に「自主学習室」を、中学生には「自立学習室」をほぼ毎日開設し、個々に必要な学習の場を提供したい。



山本 光晴

読書のすすめ

問 新学校の図書室に学
校司書の配置は。

答 配置するべく人事要
求している。



問 自動車文庫の代替に
各公民館等を活用したま
ちかど図書館の設置はど
うか。

答 前向きに検討あるい
は区長と相談していく。



池田市のまちかど図書館

一、読書のすすめ
二、公の施設と学校跡地について

問 町の図書室に図書消
毒器の設置を提案する
が。

答 参考にした。

公の施設と学校跡地に
ついて

問 公の施設の運用方法
は。

答 選定委員会でチェッ
クの上、指定管理者制度
でやっていく。

問 指定管理者は公募が
原則か。

答 公募が基本原則であ
るが、施設の特性に応じ
て臨機応変に対応する。



問 学校跡地の活用は。

答 閉校後1年間は教育
財産として、教育委員会
で管理していく。

校舎については、耐震
の関係上、除却の方向で
進めているが地元の要望
もあるので調整中である。

一般質問



長尾 義信

わが町の空き家対策の
現状と今後の取組みに
ついて

問 高齢化や人口減少の
影響で空き家は増加傾向。
空き家等対策計画の策
定、空き家及び跡地の活
用など移住・交流希望者
への情報提供といった、
交流移住の推進に向けた
支援策を問う。

答 空き家等の実態把握
に関する全町的な調査
は、現在実施していない。
今後、関連機関と連携
を図り適切な情報収集、
情報共有に努めたいと考
えている。



NHK巡回ラジオ体操
の誘致及び近畿高校駅
伝大会開催について



昨年の大会(男子)

問 平成28年度は町制施
行60周年。
同年開催に向けての
NHK巡回ラジオ体操と
近畿高校駅伝大会の進
ちよく状況を問う。

答 特別巡回ラジオ体操
は、6月から7月の休日
または祝日に新学校で開
催することで調整をして
いる。

近畿高校駅伝は、選手、
応援者を含め3000人
規模の来町者を想定して
準備を進めていきたい。

小さい自治体だからこそ
できるまちづくりを!!

B&G海洋センター
指定管理者の運営管理
について

問 4月から指定管理者
による運営が開始。

民間活力により、ス
ポーツを通じた交流や健
康増進等の場として、大
いに期待されるが、休止
状態のプールは再開でき
るのか。(子どもの遊び
場、公園化を要望)

また、体育連盟等の活
動拠点について問う。

答 指定管理者がプール
を夏季期間営業する中
で、教育委員会としても
プールの再開に向けB&G
財団の修繕助成金の申請
を行っている。

活動拠点については、
優先して利用できるよう
指定管理者に働きかけ
る。



B&G海洋センター